

神戸新聞情報文化懇話会 I & C

○ダイエットの薬

No. 266 2008. 10 月号：エンジョイ・ヘルス

「メタボ」が流行語にまでなり、世を挙げてダイエットブームです。本屋さんにはダイエット本があふれ、テレビの通販番組ではいくつもの健康器具が売り出されています。薬屋さんにはダイエットのための薬が並べられています。そして、国のプロジェクトとして特定健診によるメタボ対策も始まりました。本当に全ての肥満国民がダイエットをしなければならないかどうかは疑問のあるところですが、それはさておき、ダイエットの漢方薬がとてもよく売れているのをご存じですか。

テレビでも時々コマーシャルされています。突然画面に大きなお腹が出てくる、アレです。内臓脂肪(ナイシ)を取る(トール)ことから「ナイシトールR」、素晴らしいネーミングだと思います。OTC薬(Over The Counter Drug)といい、街の薬局で買える一般用医薬品です。ご存じでない方も多いかもしれませんが、これは漢方薬なのです。防風通聖散という漢方薬で、以前から病院や診療所で医療用漢方薬として処方されてきた薬と同じです。健康保険も使えます。

防風通聖散は本来、動悸、肩こり、のぼせ、頭重などに使われる漢方薬です。ただし漢方薬は体質を考えて薬の選択をする必要があります、症状さえ合えばどなたにでも効くということではありません。防風通聖散の場合は肥満体質でお腹が出っ張っていて少々便秘気味の方に用います。俗にいう太鼓腹の重役タイプの方に使うお薬です。重役かどうかは別にして、タコ社長のような方に使います。寅さんの映画に出てくる、とらやの裏にある印刷工場の社長です。タコ社長のような方がいろいろの症状を訴えてこられた時に使います。先日、漢方の勉強会でこの話をしますと若い先生方はキョトンとされていました。寅さんも懐かしの映画になっているようです。

このように肥満のある方のいろいろな症状に使う漢方薬なのですが、最近では肥満を目的に使われることがあります。私どももよく使っておりますが、処方の際には次のようなことをお話しています。「防風通聖散は魔法の薬ではありません。この薬を飲んだからといって、いくら食べても痩せてくるものではありません。やはり、食事の節制と適度な運動が必要です。ダイエットの薬と言うよりも、ダイエットしやすくなる薬、ダイエットの応援をしてくれる薬と考えて下さい。」

希に、どこをどう痩せる必要があるのかと思う、肥えてもいない若い女性が痩せたいといって、この薬を希望して来られる場合があります。タコ社長のよ

うな体質の方に使う薬ですので、このような方に処方しますと返って体調を崩してしまうかもしれません。漢方薬は体質に合わせて使う必要があるためです。このような方にはもう少し詳しい話を聞いて、相応しい漢方薬を処方します。

いかがでしたでしょうか。ちょうど御自身にあてはまって試してみようかと思われる方もいらっしゃるかもしれません。肥満に使う漢方薬はこれ以外にもありますので、できましたら、漢方に詳しい薬剤師さんや、医師に相談の上、体質に合わせたお薬を使われることをお勧めします。